

# 教育委員会点検・評価報告書

(平成29年度評価)

恵那市教育委員会

## 目 次

### 第1章 点検・評価制度の概要

- 1 点検・評価の目的 .....1
- 2 点検・評価の対象 .....1
- 3 点検・評価の方法 .....2

### 第2章 教育委員会会議等の点検及び評価 .....3

- 教育行政評価委員会からの意見 .....5

### 第3章 教育委員会の行う事務事業の執行状況についての点検・評価 .....7

- 教育行政評価委員会からの意見 .....13

#### (参考資料)

- ・ 恵那市教育委員会点検評価実施要領 .....17
- ・ 恵那市教育委員会組織図 .....20
- ・ 平成29年度恵那市教育委員会提出議案等について .....21

## 第1章 点検・評価制度の概要

### 1. 点検・評価の目的

恵那市教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、教育委員会の主要な施策や事務事業の取組状況について点検及び評価を行い、課題や取組の方向性を明らかにすることにより、効果的な教育行政の一層の推進を図るものです。

また、点検及び評価の結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することにより、市民への説明責任を果たし、市民に信頼される教育行政を推進いたします。

#### 【参考】 地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規程により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

### 2. 点検・評価の対象

教育委員会は、「恵那市教育委員会点検評価実施要領」（平成21年4月1日決裁）に基づき、平成29年度の教育委員会の事務事業等について、次の内容の点検・評価を実施しました。

- (1) 教育委員会の活動状況に関する事項
  - ア 教育委員会の会議の実施状況
  - イ 教育委員会の調査活動の状況
- (2) 事務事業の執行状況に関する事項
  - ア 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行状況
  - イ 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行による成果
- (3) その他教育委員会が必要と認める事項

### 3. 点検・評価の方法

点検及び評価にあたっては、次の評定基準により、達成度についてその評価を行っております。

評定区分	評 定
A	目標を大きく上回る実績
B	目標をやや上回る実績
C	目標どおりの実績
D	目標をやや下回る実績
E	目標を大きく下回る実績

なお、地教行法第26条第2項に規定されている「教育に関し学識経験を有する者の知見の活用」については、「恵那市教育委員会点検評価実施要領」に基づき、評価委員会を設置し、評定結果に対する意見の聴取を行いました。

#### <恵那市教育行政評価委員>

(敬称略／氏名五十音順)

役職名	氏 名	公 職 等
委員	市岡 孝之	保護司
委員	駒宮 博男	まちづくり代表
委員長	林 達夫	元東海学院大学短期大学部 非常勤講師
委員	町野 光代	恵那市PTA連合会副会長
職務代理者	水野 教正	恵那市小中学校校長会会長

## 第2章 教育委員会会議等の点検及び評価

	実 績	成 果 ・ 課 題
教育委員会会議の実施状況	<p>開催回数</p> <p>定例会議 12回 (12回)</p> <p>臨時会議 2回 (1回)</p> <p>審議件数</p> <p>議案 17件 (46件)</p> <p>うち可決したもの 17件 (46件)</p> <p>協議事項 2件 (3件)</p> <p>報告事項 95件 (111件)</p> <p>その他教育長・教育委員報告 12件 (12件)</p> <p>※ ( ) 内は前年度実績</p> <p>※議案案件の詳細については別紙に掲載</p>	<p>【成果・課題】</p> <p>月1回の教育委員会定例会を開催し、議案審議及び協議、報告を行い、委員による意見交換を行った。</p> <p>議案は、条例・規則等の改正、予算関係、文化財の指定が主なものである。</p> <p>重点目標については、主管課から課題、実施方策及び進捗状況について説明を受け状況を確認した。</p> <p>また、各課の行事予定、各施設で開催されるイベントや月別利用状況報告を受けて現状を把握した。</p> <p>【評価】</p> <p>C</p>
調査活動等の状況	<p>1. 市外視察</p> <p>平成29年10月12日(木)～13日(金)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第48回東海北陸社会教育研修大会</li> <li>・富山県美術館</li> <li>・富山市立堀川中学校コミュニティスクール</li> <li>・富山市立図書館</li> </ul> <p>2. 市内視察等</p> <p>平成29年5.6.7.9.10.11月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校訪問 22校</li> </ul> <p>平成29年5.9.10月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会、体育祭</li> </ul> <p>平成29年6月17日(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「少年の主張」大会</li> </ul>	<p>【成果・課題】</p> <p>市外視察は富山市で行われた東海北陸社会教育研修大会富山大会と、富山市立堀川中学校、富山県美術館、富山市図書館を視察した。</p> <p>東海北陸社会教育研修大会では、東海北陸6県1市の社会教育委員及び関係者が一堂に会し、実践発表や情報交換等を通して参加者相互の連携を深めることが目的であり、記念講演では、富山県美術館長の講演を受講した。</p> <p>富山市立堀川中学校では、富山市の学校状況とコミュニティスクールの実践について、先進的な取り組みの説明を受け参考となった。</p> <p>また、市内視察等では、教育委員</p>

	<p>平成 29 年 7 月 1 日 (土)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 恵那市中学校総合体育大会</li> </ul> <p>平成 29 年 7 月 6 日 (木)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生涯学習フォーラム</li> </ul> <p>平成 30 年 1.2 月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校と市教委懇談会 21 回</li> </ul> <p>平成 30 年 1.2 月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中間まとめの会 3 校</li> </ul> <p>平成 30 年 3 月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小中学校卒業式</li> </ul> <p>3. 岐阜県市町村教委連研究総会</p> <p>平成 29 年 11 月 10 日 (金)</p> <p>飛騨市古川町</p>	<p>が学校訪問や行事等に積極的に参加し、教育現場の状況の把握に努めた。教職員の声に耳を傾けながら、助言、指導、意見具申を行った。</p> <p><b>【評価】</b></p> <p style="text-align: center;">B</p>
<p>その他の事項</p>	<p>恵那市議会総務文教委員と語る会</p> <p>平成 29 年 10 月 3 日 (火)</p> <p>○意見交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校の統廃合について</li> <li>・ 小中学校の学力について</li> <li>・ 教職員の勤務状況について</li> <li>・ 郷土愛を育てる教育について</li> <li>・ 中学校の部活動の状況について</li> </ul>	<p><b>【成果・課題】</b></p> <p>総務文教委員と語る会では、各テーマについて説明をし、教育委員会の考え方、方針について、現状の説明をした。</p> <p>委員との意見交換により、情報を共有できた。</p> <p><b>【評価】</b></p> <p style="text-align: center;">C</p>

## 【教育行政評価委員会からの意見】

### 1. 教育委員会の活動状況について

#### (1) 教育委員会会議の実施状況

- ・教育委員会の重点目標の進捗状況、各園小中学校の状況、各教育・スポーツ施設利用の状況など毎月報告されている。現状把握に努められていることは、教育行政を充実させる基であり、今後とも継続していくべきである。
- ・教育委員会の会議では、重点目標における状況を把握され、目標に対する課題として解決していかなければならないことについて議論されている。
- ・「学校給食食物アレルギー対応検討委員会設置要綱の制定」について、市教委で早急に実施すべき課題であったが、食物アレルギー対応の手引きを作成し、実施していることを確認した。
- ・いじめ防止等のための基本的な方針ができたが、具体的な取り組みを把握して進捗管理していくことが重要である。
- ・教育行政事務の直面している課題や、学校現場に対する具体的な案件を議題として話してはどうか。

#### (2) 調査活動等の状況

- ・市外視察については、恵那市の教育の新しい方向であるコミュニティスクールの充実を図るため、先進地区を視察場所を選ぶなど適切である。先進地区の中学校からは、見て学んだことを活かし、さらに恵那市のコミュニティスクールを充実してほしい。
- ・市内視察については、例年学校訪問や行事等に積極的に参加され、現状把握に努めている。教育関係者や子どもから直接話を聞き、困っていること、嬉しいことなどを理解し、教育委員会会議の話題とし、その内容を保護者へ知らせるとよい。
- ・「総務文教委員会と語る会」も今後も続けていくべきである。特に市民の代表である議員にも、恵那の教育のすばらしさを共有してもらうとともに、市全体として解決を図らなければならない教育課題について理解していただき、議会などで議題となるよう働きかけていくべきである。

- ・新規事業等を行う場合、教師が不安になると子どもも不安になる。教師も保護者も準備等に大変である。その場合は、皆で情報共有を密にしてほしい。
- ・親と子どもと一緒に活動できる学校でのイベントなどの情報を、全保護者に伝えるように工夫することは重要である。
- ・情報発信は、教育委員会がすべての親に行うことは大変なので、PTA 連合会などに正確な情報を提供し、連合会から保護者へ情報を流す方法がよいのではないか。

第3章 平成29年度 教育委員会事務事業の執行状況 点検評価シート

基本目標	事業名	決算額 (千円)	成果実績	評価
安心して暮らす	こども園管理運営事業	1,065,893	<p>制度導入3年目のこども園（15園）では、発達や学びの連続性を確保し、集団生活の中で遊びを通して、園児一人一人の発達に応じて「生きる力」の基礎となる心情、意欲、態度など総合的に育むことを目的に恵那市幼児教育の共通な取り組みとして4本の柱（あいさつ、読書活動、英語遊び、特色ある園活動）を掲げて教育・保育を実施した。また、こども園についての検証を行うため、保育教諭による内部評価と保護者による外部評価を実施し、その評価結果は概ね良好な結果であった。</p> <p>平成31年4月に開所するおさしま二葉こども園の指定管理者を恵峰学園に決定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費（正職員72人、一般職非常勤職員20人、臨時的任用職員146人）</li> <li>・報償費（研究会等謝礼）</li> <li>・旅費（一般非常勤職員・臨時的任用職員通勤費他）</li> <li>・需用費（消耗品、光熱水費、修繕費、賄材料費）</li> <li>・役員費（通信運搬費、電話料、手数料、保険料他）</li> <li>・委託料 <ul style="list-style-type: none"> <li>○保守管理委託料（建物維持管理保守等）</li> <li>○業務委託料（指定管理委託料）城ヶ丘、長島、岩村</li> </ul> </li> <li>・使用料及び賃借料（器具借上料、土地借上料、複合機借上料）</li> <li>・原材料費（こども園砂場用の砂他）</li> <li>・備品購入費（上矢作こども園3歳未満児室エアコン設置他）</li> <li>・負担金補助及び交付金（災害共済給付掛金負担金、通園助成補助金他）</li> <li>・補償補填及び賠償金</li> <li>・公課費（岩村、山岡こども園 園バス重量税）</li> </ul>	C
	教育・保育施設支援事業	209,531	<p>私立保育所2園と保育の実施に関する委託契約を締結し、運営費として国の基準により算出した委託料を支払った。また、認可外保育所1ヶ所に施設補助金及び利用者補助金を助成して支援を行った。</p> <p>私立保育所の建設に補助を行い、開園した認可保育所1カ所に運営費の交付を行った。</p> <p>保護者の利便性を図るため、市外私立保育所等（7園）への広域入所を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料（市内私立保育所2園等）</li> <li>・負担金補助金及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> <li>認可外保育施設助成金（1ヶ所）</li> <li>認可外保育施設利用者補助金</li> <li>延長保育事業補助金</li> <li>保育所等整備事業補助金</li> <li>認可保育所運営費</li> </ul> </li> <li>・償還金利子及び割引料</li> </ul>	C
	こども園建設事業	578,636	<p>新こども園の名称を「おさしま二葉こども園」とし、園舎建設工事に着手した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手数料</li> <li>・委託料 <ul style="list-style-type: none"> <li>施工監理業務</li> <li>測量設計業務</li> </ul> </li> <li>・工事請負費</li> <li>・建設工事（建築工事）</li> <li>・建設工事（電気設備工事）</li> <li>・建設工事（機械設備工事）</li> <li>・建設関連工事</li> <li>・公有財産購入費</li> <li>・負担金補助及び交付金</li> <li>・補償、補填及び賠償金</li> </ul>	C
	私立幼稚園支援事業	26,399	<p>私立幼稚園授業料について、公立こども園保育料との格差是正を目的に国の制度に基づき、就園奨励費補助金を178人に助成した。</p>	C

基本目標	事業名	決算額 (千円)	成果実績	評価
歴史文化を生かす	伝統芸能保存伝承事業	6,996	<p>伝統芸能大会開催費用の負担、伝統保存文化育成事業への助成を行い、芸術文化の振興と伝統芸能の保存伝承の支援を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>負担金補助及び交付金</li> </ul> <p>いわむら城址新能実行委員会活動事業 文化振興会伝統保存文化育成事業 第28回恵那市伝統芸能大会事業 第17回岐阜県獅子芝居公演他負担金</p>	C
	文化財の調査・保存・活用事業	60,764	<p>国選定の貴重な文化財である岩村町本通り伝統的建造物群保存地区の保存事業を実施し、歴史学習や観光地としての視察・研修を受け入れ、有効活用を行った。また、地区内の伝統的建造物の修理・修景工事に対する補助を行った。指定文化財の定期的な巡視を行い、保存・修繕による管理活用に努めた。市内の遺跡分布調査、大船神社参道の松並木の松くい虫駆除、並びに指定管理施設の管理業務等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>委託料</li> <li>岩村町本通り町屋活用施設指定管理業務</li> <li>旧三宅家指定管理業務</li> <li>岩村歴史資料館管理業務</li> <li>史跡正家庵寺跡整備計画修正業務</li> <li>松くい虫駆除促進事業樹幹注入業務</li> <li>中山道ひし屋資料館管理業務</li> <li>史跡正家庵寺跡報告書トレース業務</li> <li>歴史資料調査整理業務</li> <li>市内遺跡分布調査他委託業務</li> <li>岩村歴史資料館夜間等警備業務他</li> <li>負担金補助及び交付金</li> <li>伝建地区保存修理事業補助金4件</li> <li>林昌寺鐘樓門屋根葺き工事補助金</li> <li>岩村町秋祭行事保存会助成事業他</li> </ul>	C
	美術館管理運営事業	52,038	<p>公益財団法人中山道広重美術館に中山道広重美術館の指定管理委託を行い適正な管理運営に努めた。</p> <p>浮世絵を中心とした特別企画展3回、企画展を5回開催した。この他に講座の開講や子ども版画コンクールなどの教育普及事業も実施した。</p> <p>スポンサー制度を導入し、地元企業の負担によるフリーライダーとして毎週金曜日の観覧料を無料とした。</p> <p>観覧者数 延べ20,076人 前年度比4,513人増</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理料業務</li> <li>工事請負費（1階常設展示室スポット照明工事）</li> <li>負担金補助及び交付金（美術館運営事業補助金）</li> </ul>	B
移動手段を充実する	遠距離通学等対策事業	106,864	<p>遠距離通学児童・生徒の安全な登下校のため、スクールバスの運行と公共交通機関を利用する児童生徒には定期券回数券の交付した。公共交通機関やスクールバスの利用ができず自家用車で送迎している保護者に対し、通学補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>需用費 消耗品・燃料費・光熱水費</li> <li>役員費（通信運搬費・手数料・保険料）</li> <li>スクールバス運転業務委託</li> <li>使用料（山岡スクールバス借上料）</li> <li>スクールバス購入費（山岡、恵那北、上矢作）</li> <li>通学補助金（15人）</li> <li>公課費</li> </ul>	C
学ぶ力をつける	高等教育振興事業	5,593	<p>市内高等学校の魅力が高めるため、高校と企業が連携し魅力ある高校づくりを支援をした。また、恵那南高校に明知鉄道で通学する市内の生徒に通学定期の半額補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コーディネーター賃金等</li> <li>ALTによる英会話講座報酬</li> <li>委託料（6次産業教育推進業務委託等）</li> <li>備品購入費</li> <li>通学費補助事業（66人）</li> </ul>	C
	学校教育研究事業	11,760	<p>教員への適切な指導・援助を充実させ、教育における今日的な課題に対応し、教育の資質向上と教育内容の充実に向けテーマに基づく研究に取り組み、学校教育の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>研究指定校実務費</li> <li>ハイパーQU、知能検査等</li> <li>キャリア教育保険料等（職場体験学習損害賠償保険等）</li> <li>東海北陸教育研究所連盟負担金等</li> <li>研究所たより等印刷費</li> <li>その他</li> </ul>	C

基本目標	事業名	決算額 (千円)	成果実績	評価
学ぶ力をつける	特色ある教育研究事業	42,791	<p>特色ある教育推進のため、外国語指導助手の導入。6人の外国人講師を各小中学校に配置して巡回し、英語教育及び外国語活動の充実を図った。また、学校の教育諸活動を充実・活性化させるための支援、スケート教室の開催、PTA連合会補助、家庭教育学級運営補助等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スケート教室の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>施設使用料</li> <li>バス借上料</li> </ul> </li> <li>・外国語指導 <ul style="list-style-type: none"> <li>社会保険料等</li> <li>燃料代</li> </ul> </li> <li>ALT相談員賃金</li> <li>JET外国青年招致業人員割会費等</li> <li>ALT報酬</li> <li>傷害保険料</li> <li>ALT相談員通勤費等</li> <li>・PTA連合会補助</li> <li>・家庭教育学級運営補助</li> <li>・学校図書館維持運営費</li> <li>・薬品廃棄業務</li> <li>・東濃地区教育推進協議会分担金等</li> <li>・その他</li> </ul>	C
	教育発達相談支援事業	31,768	<p>専門相談員を配置して、発達障がいに係る相談業務及び発達検査を行うことにより、家庭や学校、こども園などにおける支援のあり方についての助言や指導を行った。また、保健センターやこども発達センターとの連携により、発達障がいの早期発見から早期療育につなぐ取り組み等を行った。また、不登校児童生徒に関する適応指導教育の相談の充実も行った。</p> <p>心の教室相談員を不登校及び問題行動のある児童生徒の多く在籍する小・中学校に配置することにより児童生徒及び保護者の相談等に応じ子どもの自立援助を行った。</p>	C
	小学校教育振興事業	128,454	<p>学習支援員の配置、児童就学援助、理科教育施設整備事業、特色ある学校づくり補助金交付や、学校情報化推進による校務効率の向上及び近年高度化し必要とされる情報リテラシーの習得推進を行った。</p> <p>今年度は研究指定校へタブレット端末及び無線LANの整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・臨時職員人件費（学習支援員）</li> <li>・児童就学援助費（準要保護児童援助、特別支援教育就学奨励）</li> <li>・補助金（学校教育振興事業（特色ある学校づくり事業））</li> <li>・備品購入費</li> <li>・機器等保守点検委託料</li> <li>・機器等使用料及び賃借料</li> <li>・需用費（教科書、消耗品、修繕料）</li> <li>・負担金</li> </ul>	C
	各小学校教育振興事業 (14校)	14,973	<p>市内14小学校における教育活動に必要な消耗品や図書の購入、備品の整備などを行い、教育環境の充実を図った。</p>	C
	中学校教育振興事業	57,093	<p>学習支援員の配置、児童就学援助、理科教育施設整備事業、部活動補助、特色ある学校づくり補助金交付や、学校情報化推進による校務効率の向上及び近年高度化し必要とされる情報リテラシーの習得推進を行った。</p> <p>今年度は研究指定校へタブレット端末及び無線LANの整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・臨時職員人件費</li> <li>・児童就学援助費 (準要保護児童援助、特別支援教育就学奨励)</li> <li>・補助金 学校教育振興事業（特色ある学校づくり事業） 中学校部活動大会</li> <li>・備品購入費</li> <li>・機器等保守点検委託料</li> <li>・機器等使用料及び賃借料</li> <li>・需用費（消耗品、修繕料）</li> <li>・負担金</li> <li>・その他</li> </ul>	C
	各中学校教育振興事業 (8校)	10,282	<p>市内8中学校における教育活動に必要な消耗品や図書の購入、備品の整備などを行い、教育環境の充実を図った。</p>	C
	中学校の再編検討	-	<p>恵南地区の中学校再編に伴い、建設場所、通学方法、通学手段等を検証した。</p>	C

基本目標	事業名	決算額 (千円)	成果実績	評価
学ぶ力をつける	歴史等専門家人材バンク事業	86	郷土に関する古文書の解説をおこなう古文書勉強会や、各地域の郷土の歴史や文化に詳しい専門家に「ふるさと耳よりなお話」として広報えなに掲載した原稿をまとめた冊子を発刊し郷土の歴史について学ぶ機会を設けた。 ・古文書勉強会 10回 受講生13名 ・「物知りおじさんのふるさとに伝わる耳よりなお話（第二集）」200冊	C
	中央公民館、コミュニティセンター講座運営事業（12地区）	64,104	市民三学運動の施策の柱の1つである「学んで活かす」に重点を置いた取り組みとして、学習機会の提供と生涯学習団体の育成を推進した。また、生涯学習の拠点として市民講座を開講し、地域の生涯学習の推進を図った。 市民講座開催回数 323回 受講者数 延べ10,333人 乳幼児学級開催回数 150回 受講者数 延べ 2,297人 ・非常勤職員報酬等 ・講師謝礼 ・需用費 ・役務費 ・委託料 ・使用料及び賃借料 ・負担金補助及び交付金	C
	図書館購入事業	11,489	郷土資料等、特色のある図書購入を行い、中央図書館利用者の要望に応じ、幅広い分野の図書資料購入に努めた。 ・図書購入費 (6,973冊) ・需用費 新聞(12紙)・雑誌(127誌)	C
	読書習慣づくり事業	367	ブックスタート事業として7ヶ月児教室にて、図書館ボランティアの協力のもと、絵本の紹介、楽しみ方、読み方の指導を行うと共に、紹介した絵本をプレゼントした。 発達段階に応じた読書活動を推進するため、3歳児に幼児用読書手帳「えほんのおもいで」を配付し子どもの読書習慣づくりを進めた。 ・ブックスタート 18回 272人 ・「えほんのおもいで」絵本引き替え人数 63人 ・需用費 配付用絵本購入、読書手帳等印刷	C
	読書環境推進事業	4,323	こども園全園を訪問し、絵本の読みきかせなど、幼児期の読書活動の推進を図った。 図書館サポーター、学校、コミュニティセンター図書室と連携して、読書に親しむ機会づくりを行った。 読書活動を推進するため、地域の読書活動団体と協力し、地域の読書環境設備及びイベント等による読書の機会づくりを行った。 コミュニティセンター、小中学校へ図書の配送を行い、学校の授業や朝読書等の活動支援を行った。 ・委託料 読書活動推進委託料（サポーターえな） 図書配送業務委託料 ・補助金 山岡図書サポーター文月 ブックサポーターかみやはぎ たけなみブックフレンドきつつき くしはらブックサポーター 東野おはなし会ちんぷい 中野方お話しの会やまびこ ・需用費（地域図書室イベントチラシ印刷）	C

基本目標	事業名	決算額 (千円)	成果実績	評価
共に生きる力をつける	人権尊重教育事業	45	人権教育講演会を開催し家庭、教育、学校における子どもとの関わり方や心の問題について理解を深めた。また人権問題に関する正しい理解と人権尊重の理念を深めるための研修会を一般市民及び関係機関に対して行った。 ・講演会謝礼	C
	家庭教育推進事業	88	初めて出産を迎える夫婦を対象として、パパママ学級を6回開催し、計147人の参加があった。 また、初めての子が1歳を迎える親を対象として、ひよこパパママ学級を4回開催し、計89人の参加があった。	C
	三学のまち推進事業	8,465	第2次恵那市三学のまち推進計画に基づき、生涯学習とまちづくりを一体的に推進し、市内13地域に組織した市民三学地域委員会による「市民三学地域塾」を実施した。32事業 参加者延べ6,372人 また、市民三学運動の一環として、「大学連携講座」「先人顕彰事業（佐藤一斎・下田歌子・三好学）」を実施した。 ・委託料（先人学習講座） ・負担金補助（三学のまちづくり支援事業、下田歌子賞他）	C
	青少年育成事業	9,187	青少年育成推進員を委嘱し青少年育成市民会議の企画運営及び各部会での活動を行い、青少年育成の推進に努めた。 青少年の健全育成を目指し、各種事業の実施、青少年育成啓発、青少年団体への補助金の交付等により一層の振興を図り、市民意識の向上に努めた。 成人式実行委員18人を中心に式典の運営やアトラクションの企画運営を行った。 放課後の小学校等を活用して、気軽にできる遊びや文化活動など、様々な体験と地域住民との交流を通じて、子どもたちの健全育成を進める活動を行った。 ・報償費（青少年育成推進員、子ども教室コーディネーター、安全管理員謝礼、成人式記念品） ・負担金補助及び交付金 恵那市青少年育成市民会議負担金他 恵那市子ども会指導者連絡協議会補助金 恵那市少年少女合唱団補助金	C
生きがいをもち暮らす	文化芸術振興事業	32,097	市文化祭、恵那文化会館・かえでホール自主文化事業を文化振興会に委託して実施し、芸術文化の振興を図った。 ・委託料 恵那文化会館・かえでホール自主文化事業開催業務 ・恵那市文化祭開催業務委託 ・負担金補助及び交付金 文化振興会育成事業補助金 全国伝統的建造物群保存地区協議会他負担金	C
	生涯スポーツ推進事業	6,569	「こども園運動プログラム」の運用指導を積極的に実施し、各園での運動遊びが充実するよう取り組みを始めた。 関連して、子どもとその保護者が家庭においても手軽にできる運動遊びを学ぶ「親子で運動遊び」の集いを2日間開催し、延べ160名が参加した。 恵那市体育連盟に各種スポーツ教室を委託し、弓道教室・卓球教室・水泳教室・スキー教室を開催、延べ3288人の参加があった。 スポーツ少年団、少年スポーツ活動団体16種目団体の活動に対し支援を行った。	C
	地域スポーツ推進事業	13,341	スポーツ推進委員22人の知識及び技術向上を図るため、各種研修会へ積極的に参加し市内における活動の糧とした。 地域住民が、運動・スポーツに親しむことができるよう地域における活動支援を行った。 市民体育大会の開催（年間21種目） ・負担金補助及び交付金（市内13地区体育協会活動補助金）	C
	競技力向上推進事業	6,334	毎年開催される東濃総合体育大会へ選手を401人派遣した。結果としては、スピードスケート、ソフトボールにおいて優勝。 また、岐阜県民スポーツ大会へ選手を240人派遣した。県内30市郡中総合16位の結果 クリスタルパーク恵那スケート場を会場として開催された各スピードスケート大会に対し支援を行った。 ・恵那市長杯スピードスケート競技会の開催支援 ・全国小学生スーパースプリントスピードスケート大会の開催支援 ・ジャパンカップスピードスケート大会の開催支援	C
	スポーツ施設改修事業	7,344	平成30年度から改修するまきがね公園体育館・野球場・テニスコートについて、各施設の健全度判定・改修工事実施設計を行った。 この改修工事は、平成30年度と31年度の2ヶ年にわたり行う。	C

基本目標	事業名	決算額 (千円)	成果実績	評価
交流と連携で元気になる	スポーツリズム推進事業	18,538	<p>第17回恵那峡ハーフマラソンは、3,279人のエントリーがあり、当日は2,289人参加。第34回日本大正村クロスカントリーは、1,921人エントリーされ、1,756人参加された。また、平成29年度から恵那峡ハーフマラソン、日本大正村クロスカントリー、日本昭和村ハーフマラソンの3大会が連携し、相互に各大会をPRし参加者増を目的として取り組んだ結果、恵那峡ハーフマラソンは163人、日本大正村クロスカントリーは127人の参加者増となった。</p> <p>スケート振興及び普及活動、施設の有効活用を積極的に進めるため、ジャパンカップ等の大規模大会を誘致し、全国各地に恵那スケート場の知名度の向上を図っている。</p> <p>笠置峡を東京オリンピック・パラリンピックのボート・カヌー競技事前キャンプ地としてナショナルチームを誘致するため、ボート、カヌー出艇用のスロープ、トイレの設置等を検討している。また、ニュージーランド大使館を訪問し、キャンプ地としてのPR活動を実施。誘致協議会顧問により、世界のボート競技大会会場で事前キャンプ地誘致パンフレットを配布していただき、積極的な誘致活動を展開した。啓発品として、笠置峡周辺に設置する啓発のぼり、バッチを作成した。整備工事については、関係諸団体等との調整を十分行い、平成30年度に着工できるよう事前調整会議を実施した。</p>	C

## 【教育行政評価委員会からの意見】

### 1. 教育委員会の行う事務事業の執行状況について

#### 【総評】

各基本目標については、諸課題に積極的に取り組みがなされ成果があり、評価は適正と思われる。

### 2. 恵那市総合計画施策について

#### ◆安心して暮らす

・幼児教育の充実をはかる施策について、園の施設の安全対策に力をいれることはよいことである。今後、夏の暑さ対策として、乳幼児の健康安全を第一とした活動が行えるようエアコンの設置をお願いしたい。

・私立保育所などへの補助があり、恵那市の子どもは公立でも私立でも平等に育てられる仕組みは大切である。さらに教育・保育指導の内容についての支援についてもあわせて実施していくことも必要で、評価できる。子どもの健全な成長のために、四本柱の他に健康づくり（運動遊び）の項目を入れることも大事である。

・こども園化され3年が過ぎた。その特色を生かして効果的な幼児教育が行われている。未満児保育の充実も図られ、こども園になったことによって、恵那市の子育て環境が良くなったことをもっとアピールしてもよい。アピールすることで、少しでも少子化に歯止めがかかることになる。

#### ◆歴史文化を生かす

・伝統芸能、伝統保存文化など文化面や歴史について予算をつけて幅広く支援をしていることはよいことである。文化のレベルの高さは市がどれだけ重点をかけているかで決まるのではないか。広重美術館の運営について多くの人に来場してほしいという目標が、地元企業の協賛という方法で工夫されている。その成果が来場者の増加という形であらわれている。

・歴史文化を生かすは、「まちの魅力を高める」ことが大事である。伝統芸能にしても、文化財にしても、保存から活用へもっとシフトしてもよいのではないか。まちづくりのための手段としてのあるべき姿をさらに検討するとよい。

#### ◆移動手段を充実する

・小中学生の遠距離通学の経済負担は大きい。また、統合による通学距離が長くなるなど、将来的には大変である。そのための地域に適した手だてを考えて対策をしていくことはよいことである。保護者の満足度はどの程度か、バス等の利用による歩く距離の減少や、

歩く機会の減少による体力の低下に対する対策も考えていく必要がある。

◆学ぶ力をつける

- ・県立高校とはいえ市内を魅力あるものとする対策を市教委も高校と一緒に考えて、支援していくことは大切であり、今後も継続していくとよい。
- ・子どもの学力を高めるための条件は、教員の資質向上である。指導力と人間性と意欲ある教員を育てるべきである。
- ・小中学校の教育振興事業については、学校（校長、教頭、事務）と市教委が懇談して決めていると思うが、さらに充実させるために学校になぜ必要なのか、理解してもらうことが必要である。
- ・恵那市のウリをもっと強く出してはどうだろうか。その1つが英語教育であり、ICT教育であり、読書教育である。具体的には、図書館は環境が整備されているが、さらに図書館司書を増やして図書館教育を充実させたり、今以上にICT環境を充実させたりすることを検討してはどうか。ICT教育も全県的にはかなり進んできている。その先に行く在り方を探ってみてはどうか。

◆共に生きる力をつける

- ・人権尊重教育について、広く市民に呼びかけ啓蒙を図っているが、子どもの頃に身についたものは、中々かえることはできない。繰り返し続けていくべきである。いろいろな場であらゆる機会をとらえて話してほしい。
- ・青少年育成事業ほど難しい事業はない。各事業を実施するだけになっていないだろうか。生涯学習とまちづくりが一体的に推進というが、具体的にどうするか明確になっていないのではないか。家庭教育の充実を図るための具体策が中々見えてこない。かわいいわが子をどう育てたいのか、親は明確に持っているのか、願う子どもの姿に育てるために、親はどう子どもに接するとよいか、もっと啓発が必要である。
- ・家庭教育推進事業をさらにすすめて、子育てに困っている若い親へのサポート体制ができるよう計らうべきである。
- ・市民三学地域委員会は、はたして効果的に活動が行われているだろうか。地域差があると思う。

◆生きがいを持って暮らす

- ・スポーツ関連の事業は、健康で長生きをする人は、いつまでも具体的な目標をもち、活動をしている。やりたいことがある人は健康である。そんな人生を送るためには、壮年の時代から退職後の設計を立てるなどの機会をつくる必要がある。
- ・市民講座やスポーツイベント、地域のスポーツクラブ老人などの充実をさらにはかることである。また、健康で長生きの基礎は幼児～中学高校の頃の体力の強化が大切である。

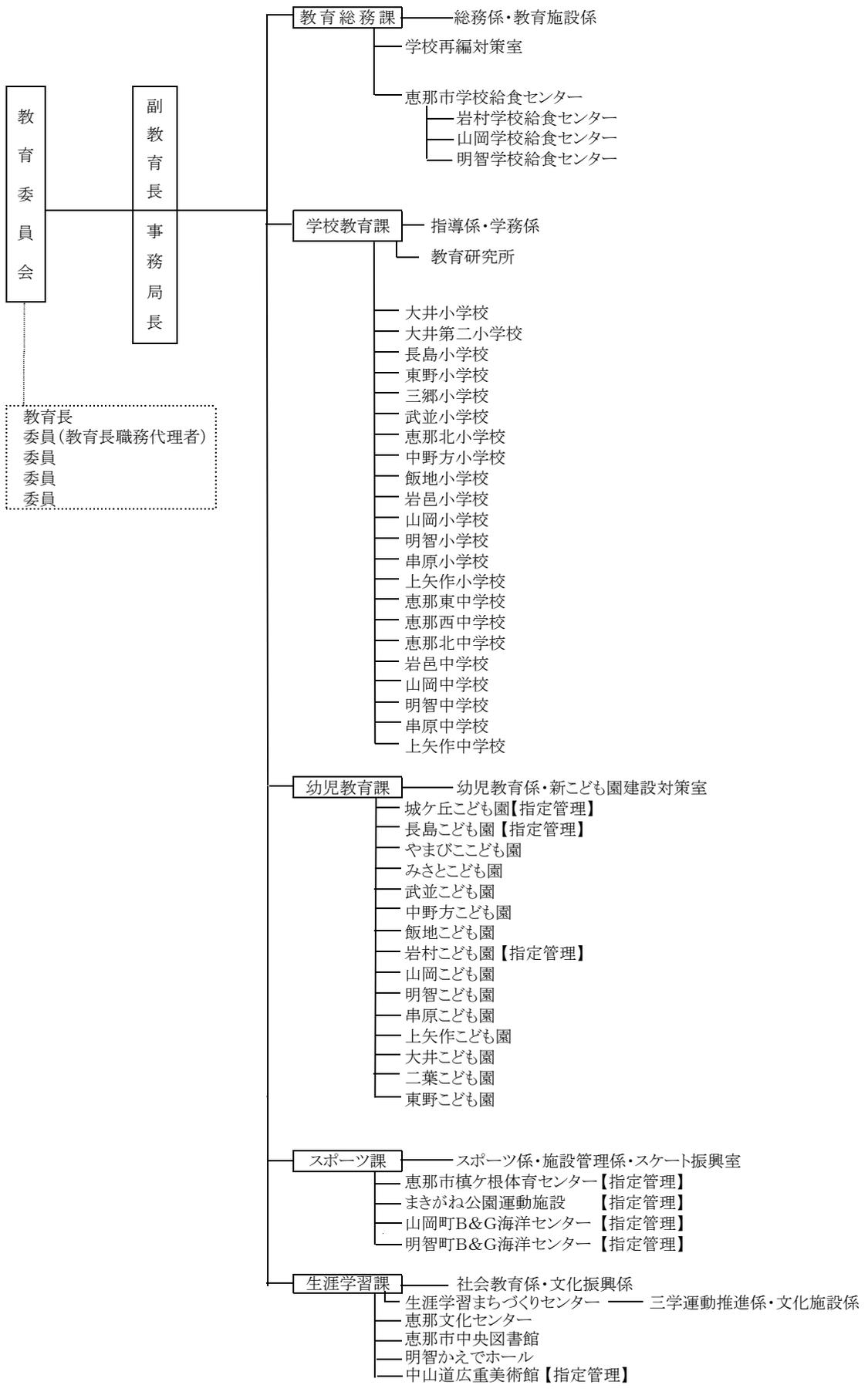
運動好きな子どもを育ててほしい。

・スポーツで健康になる。スポーツでまちづくりをする。この考え方や事業の取り組みはたいへんすばらしい。これが実現されるような取り組みにしていくことが大切である。例えば大正村クロスカントリーも行うことが目的になってしまい、手段としての大正村クロスカントリーの考え方が薄くなってしまふ。心身だけでなく地域も活性化する効果的な運営を考えながら今後も続けていくべきである。

## 参 考 資 料

- ◆ 惠那市教育委員会点検評価実施要領
- ◆ 惠那市教育委員会組織図
- ◆ 平成29年度惠那市教育委員会提出議案等

**恵那市教育委員会の組織図**



## 恵那市教育委員会点検評価実施要領

平成 21 年 7 月 24 日恵那市教育委員会告示第 14 号

(目的)

第 1 条 この要領は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号。以下「法」という。）第 26 条第 1 項に規定する点検及び評価について、必要な事項を定めるものとする。

(評価事項)

第 2 条 教育委員会は、前年度の次の各号に掲げる教育委員会の取組みについて点検及び評価を実施する。

(1) 教育委員会の活動状況に関する事項

ア 教育委員会の会議の実施状況

イ 教育委員会の調査活動の状況

(2) 事務事業の執行状況に関する事項

ア 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行状況

イ 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行による成果

(3) その他教育委員会が必要と認める事項

(点検評価の手順)

第 3 条 教育長は、前年度における前条第 1 号及び第 3 号に掲げる事項について、教育委員会会議等の点検及び評価（様式第 1 号）により、点検及び評価を行うものとする。

2 前年度における前条第 2 号に掲げる事項についての点検及び評価は、市が実施する総合計画管理チェックシートにより行うものとする。

3 教育長は、第 1 項及び第 2 項の結果を教育委員会に報告する。

4 教育委員会は、前項の報告を基準として、点検及び評価を実施する。

(評価委員会の設置)

第 4 条 教育委員会は、法第 26 条第 2 項の規定により、同条第 1 項の点検及び評価を行うに当たって教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、恵那市教育行政評価委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事務)

第 5 条 委員会は、教育委員会の求めに応じ、第 3 条の点検及び評価を行うに当たり、意見を述べるものとする。

(委員)

第6条 委員会は、5人以内の委員で組織し、委員会の委員は、優れた識見を有する者その他教育委員会が適当と認める者のうちから教育委員会が委嘱する。

2 委員の任期は2年とし、再任されることができる。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第7条 委員会に、委員長を置く。

2 委員長は、委員の互選による。

3 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。

4 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長が指定した委員がその職務を代理する。

(公表)

第8条 教育委員会は、法第26条第1項に規定する点検及び評価の結果に関する公表について、ホームページにより行うものとする。

(委任)

第9条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この告示は、告示の日から施行する。

様式第1号（第3条関係）

教育委員会会議等の点検及び評価

	実 績	成 果 ・ 課 題
教育委員会会議の実施状況		
調査活動等の状況		
その他の事項		

平成29年度恵那市教育委員会提出議案等について

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等	
第5回定例会	平成29年4月28日	議第20号	平成29年度岐阜県教科用図書東濃地区採択協議会の設置及び委員の選出について	
		報告事項	報第1号	平成29年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第2号	恵那市の園小中学校のトピック(5月)について
			報第3号	恵那市中央図書館月別利用状況
			報第4号	中山道広重美術館月別観覧者数
			報第5号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第6号	5月の行事予定について
			報第7号	3月分の後援申請について
			報第8号	こども園・小・中学校の様子について
			報第9号	学校給食配食状況について
報第10号	平成29年度恵那市教育委員会開催日について			
第5回定例会	平成28年5月24日	報告事項	報第1号	職員の処分について
			報第2号	恵那市教育委員会会議等点検及び評価について
			報第3号	恵那市教育行政評価委員の委嘱について
			報第4号	平成29年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第5号	恵那市の園小中学校のトピック(6月)について
			報第6号	恵那市中央図書館月別利用状況
			報第7号	中山道広重美術館月別観覧者数
			報第8号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第9号	6月の行事予定について
			報第10号	4月分の後援申請について
			報第11号	こども園・小・中学校の様子について
第7回定例会	平成29年6月28日	報告事項	報第1号	平成29年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第2号	恵那市の園小中学校のトピック(7月)について
			報第3号	恵那市中央図書館月別利用状況
			報第4号	中山道広重美術館月別観覧者数
			報第5号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第6号	7月の行事予定について
			報第7号	5月分の後援申請について
第8回定例会	平成29年7月26日	議第21号	恵那市幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部を改正する要綱について	
		議第22号	平成30年度使用教科用図書の議決について	
		議第23号	恵那市図書館協議会委員の委嘱について	
		報告事項	報第1号	平成29年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第2号	恵那市の園小中学校のトピック(8月)について
			報第3号	恵那市中央図書館月別利用状況
			報第4号	中山道広重美術館月別観覧者数
報第5号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数			
報第6号	8月の行事予定について			
報第7号	6月分の後援申請について			

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等	
第9回定例会	平成29年8月25日	議第24号	平成29年度9月補正予算(案)に関する意見について	
		報告事項	報第1号	平成29年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第2号	恵那市の園小中学校のトピック(9月)について
			報第3号	恵那市中央図書館月別利用状況
			報第4号	中山道広重美術館月別観覧者数
			報第5号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第6号	平成28年度教育委員会点検・評価報告書
			報第7号	9月の行事予定について
			報第8号	7月分の後援申請について
第10回定例会	平成29年9月28日	議第25号	恵那市指定文化財の指定の訂正について	
		議第26号	恵那市指定文化財の指定について	
		報告事項	報第1号	平成29年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第2号	恵那市の園小中学校のトピック(10月)について
			報第3号	恵那市中央図書館月別利用状況
			報第4号	中山道広重美術館月別観覧者数
			報第5号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第6号	10月の行事予定について
			報第7号	8月分の後援申請について
第11回定例会	平成29年10月26日	報告事項	報第1号	平成28年度恵那市総合計画施策別点検及び評価について
			報第2号	平成29年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第3号	恵那市の園小中学校のトピック(11月)について
			報第4号	恵那市中央図書館月別利用状況
			報第5号	中山道広重美術館月別観覧者数
			報第6号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第7号	11月の行事予定について
			報第8号	9月分の後援申請について
			第12回定例会	平成29年11月24日
報告事項	報第1号	平成28年度恵那市教育委員会点検・評価報告書について		
	報第2号	平成29年度教育委員会重点目標の進捗状況について		
	報第3号	恵那市の園小中学校のトピック(12月)について		
	報第4号	恵那市中央図書館月別利用状況		
	報第5号	中山道広重美術館月別観覧者数		
	報第6号	岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数		
	報第7号	12月の行事予定について		
	報第8号	10月分の後援申請について		
第13回臨時会	平成29年12月18日	報告事項	報第1号 平成29年度教育委員会定例会等日程について	

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等
第14回定例会	平成29年12月22日	報告事項	報第1号 平成29年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第2号 恵那市の園小中学校のトピック(1月)について
			報第3号 恵那市中央図書館月別利用状況
			報第4号 中山道広重美術館月別観覧者数
			報第5号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第6号 1月の行事予定について
			報第7号 11月分の後援申請について
第1回定例会	平成30年1月26日	議案第1号 恵那市学校給食食物アレルギー対応検討委員会設置要綱の制定について	
		議案第2号 恵那市社会教育指導員非常勤嘱託職員設置要綱の一部改正について	
		議案第3号 恵那市コミュニティセンター非常勤嘱託職員設置要綱の一部改正について	
		報告事項	報第1号 平成29年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第2号 恵那市の園小中学校のトピック(2月)について
			報第3号 恵那市中央図書館月別利用状況
			報第4号 中山道広重美術館月別観覧者数
			報第5号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第6号 2月の行事予定について
報第7号 12月分の後援申請について			
第2回定例会	平成30年2月21日	議案第4号 平成29年度3月補正予算(案)に関する意見について	
		議案第5号 平成30年度恵那市予算(案)に関する意見について	
		報告事項	報第1号 平成29年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第2号 恵那市の園小中学校のトピック(3月)について
			報第3号 恵那市中央図書館月別利用状況
			報第4号 中山道広重美術館月別観覧者数
			報第5号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
			報第6号 3月の行事予定について
報第7号 1月の後援申請について			
第3回臨時会	平成30年3月7日	議案第6号 平成30年度教職員の人事について	
		協議事項	協第1号 平成30年度版『恵那市の教育』(案)について
			協第2号 恵那市におけるいじめの防止等のための基本的な方針(案)について
第4回定例会	平成30年3月26日	議案第7号 恵那市教育委員会事務局組織規則の一部改正について	
		議案第8号 恵那市学校管理規則の一部改正について	
		議案第9号 恵那市におけるいじめの防止等のための基本的な方針について	
		報告事項	報第1号 平成29年度教育委員会重点目標の進捗状況について
			報第2号 恵那市の園小中学校のトピック(4月)について
			報第3号 恵那市中央図書館月別利用状況
			報第4号 中山道広重美術館月別観覧者数
			報第5号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
報第6号 4月の行事予定について			
報第7号 2月の後援申請について			